

Håfa Adai

グアム日本人学校（全日制）学校だより

平成28（2016）年9月30日

校長 福澤 諭



心肺蘇生講習会

9月23日（金）心肺蘇生講習会が行われました。これは、中学部の保健体育の授業の一環としての取り組みです。保護者の方も2名参加していただき、日本医学協会公認で救急・蘇生法指導員をされている山内利明氏をお招きし出前授業が行われました。

海に囲まれたグアムに住む子ども達にとって、水難事故時の心肺蘇生の基本やAEDの使い方を学ぶ事は大変重要です。自他の命を守るために必要なことは、『正しい知識・勇気・判断力』であること、映像や実際に体験しながら正しい知識を身に付けようと真剣に学習することができました。



<幼児の心肺蘇生>



<AED・心肺蘇生>

この授業に際し、Go Dive Shop の中根豪様よりダミーを2体お借りすることができ、充実した講習会が出来ました。心より感謝申し上げます。

余談になりますが、山内利明氏は日本体育大学の職員として大学生や高校生に指導されてきました。2011年3月11日、東日本大震災時にはすぐ現場に駆けつけたそうです。「災害時、緊急時の対応」をどうすればよいのか、自分に出来ることは何なのか考えながらボランティアとして活動してきましたが、瓦礫を取り除こうとしても人力ではなかなかかどりません。そこで、大型特殊やフォークリフト、クレーン車の免許を取り活動しながら被災者に寄り添いました。一般人が体の弱っている人に勝手に食事等を与えてはいけないということで、介護の資格も取られました。また、最終的には一人ひとりの心に寄り添うことが一番大事だとカウンセリングの資格も取得されました。

早期退職をされ、現在は日本国内はもとよりアジアを中心に、「救急・蘇生法」の普及に尽力される中、時間の許す限り東北にも足を運んでいらっしゃるそうです。

人のために活動することが自分の幸せでもあるというように生き生きと話される山内氏は、毎日2時間のトレーニングも欠かさないスーパー指導員でした。